

第61回

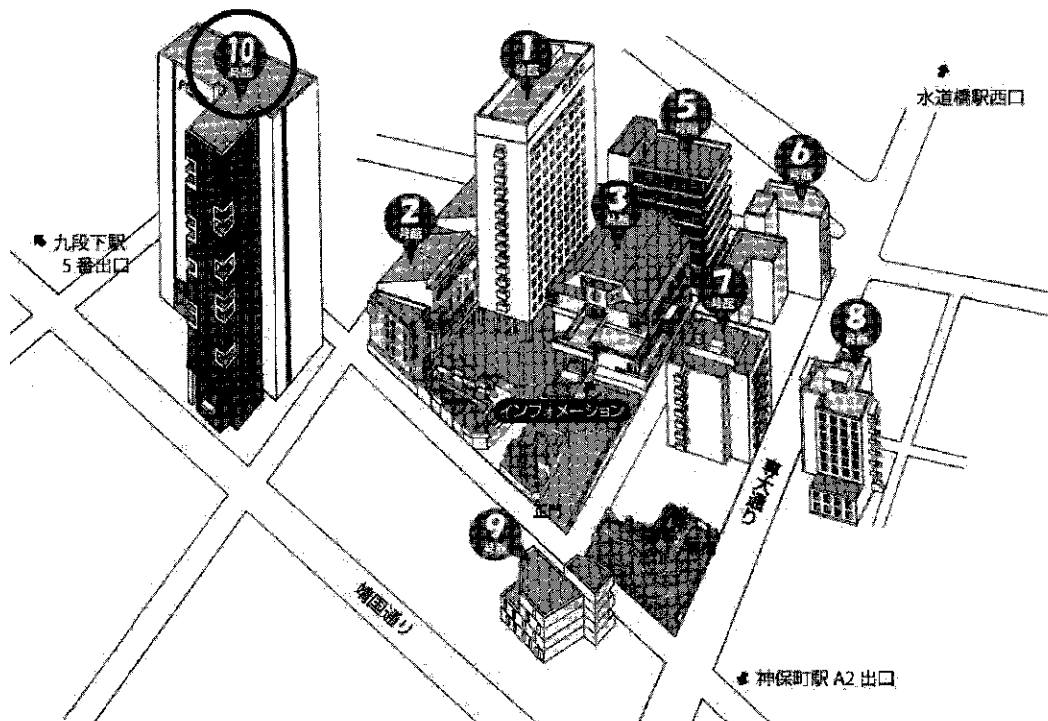
全国大会プログラム

と き：2022年10月8日(土)，9日(日)

ところ：専修大学神田キャンパス

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

専修大学神田キャンパス マップ



*会場はすべて10号館になります

受付 10号館1F エレベータ前
開会式・総会・特別講演会場 10031黒門ホール (3F)
研究発表会場 10061, 10062 (6F), 10081, 10082 (8F), 10091, 10092 (9F)
シンポジウム会場 10031黒門ホール (3F) および 10041 (4F)
ワークショップ会場 10041 (4F)
本部事務局・大会本部 10111 (11F)
司会者・研究発表者控室 10112~10115 (11F)
シンポジウム司会・講師控室 10112, 10113 (11F)
ワークショップ関係者控室 10114 (11F)
一般会員控室 10052 (5F)
登録団体 10042 (4F)
休憩・食事場所 大学周辺のレストラン、コンビニエンスストアをご利用ください
大会運営委員会会場 10091教室 (9F)
出版社展示場 10号館 3F, 4F 各エレベータホール

日本アメリカ文学会本部事務局

(<http://www.als-j.org/>)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1神戸大学人文学研究科英米文学研究室内

開 会 式 (午後1時15分より) (10号館3F 10031黒門ホール)

開会の辞 日本アメリカ文学学会会長 後藤 和彦
開催校挨拶 専修大学国際コミュニケーション学部長 根岸 徹郎 氏

第13回新人賞選考結果・第7回日本アメリカ文学会賞選考結果

日本アメリカ文学会編集委員長 舌津 智之

研究発表 開始時刻 : 1. 午後2時00分 2. 午後2時55分
3. 午後3時50分 4. 午後4時45分 (終了午後5時30分)

第1室 (10号館6F 10061)

司会 橋本 安央

1. 資本主義に翻弄される人々——オペラグラス越しのパフォーマンス
.....京都産業大学 川下 剛
 2. Nathaniel Hawthorne のロマンスに響く音——*The House of the Seven Gables* におけるノイズ, 声, 音楽
.....慶應義塾大学(院) 石川 志野
- 司会 城戸 光世
3. Hawthorne と Perry のミンストレル——*Journal of an African Cruiser* と日本遠征
.....京都産業大学 中西 佳世子
 4. Hawthorne とその岩.....九州大学 高橋 勤

第2室 (10号館6F 10062)

司会 相田 洋明

1. Faulkner と日本文学の語りの技法比較——William Faulkner, 泉鏡花, 三島由紀夫における虚構世界の
現実らしさを描出する語り.....比治山大学 重迫 和美
- 司会 的場 いづみ
2. 琥珀のなかのアメリカ——Vladimir Nabokov の *Pale Fire* における封じ込めのレトリック
.....京都府立大学 後藤 篤
- 司会 辻 祥子
3. 「イタリア人のような外見, イギリス人のような装い, アメリカ人のような独立性」
——Alcott, *Little Women* と初期作品との接点.....中央大学 高尾 直知
 4. セッションなし

第3室 (10号館8F 10081)

司会 小笠原 亜衣

1. The Quest for Truth in Spain: Lights and Shadows of Hemingway's "Spanish" Works
.....鹿児島県立短期大学 García Arroyo, Jorge
- 司会 平川 和
2. Kim Stanley Robinson の小説に描かれる地質年代の考察——*Mars* 三部作と *The Years of Rice and Salt*
における登場人物としての「社会有機体」.....慶應義塾大学(特別訪問講師) ラーソン マイケル
- 司会 下條 恵子
3. The Impious Monk in *Zero K*: An Avatar of Cultural Appropriation.....大阪大学(院) 王 立琿
 4. Marco と3つの白球——Paul Auster の *Moon Palace* における野球表象.....大阪大学(院) 中村 瑞樹

第4室 (10号館8F 10082)

司会 村山 瑞穂

1. Julie Otsuka, *When the Emperor Was Divine* における無名性と物語の「声」
——日系人強制収容体験の集団的記憶としての再構築……………神戸大学 (院) 小谷 真由
2. 収容所の残像と新たな日系性の諸相——Karen Tei Yamashita の *Brazil-Marú* および初期作品における
抵抗するナラティブ……………日本大学 牧野 理英
司会 坂井 隆
3. 複数愛の (不) 可能性——*A Streetcar Named Desire* と Mae West……………立教大学 舌津 智之
4. 澄んだ目の欲望——*Something Cloudy, Something Clear* における待ち侘びたパレード
……………追手門学院大学 村上 陽香

第5室 (10号館9F 10091)

1. セッションなし

司会 渡邊 真理香

2. 稼働され続ける “Rep & Rev” ——Suzan-Lori Parks の *The America Play* におけるエコー
……………大阪大学 (院) 田所 朱莉
司会 原 恵理子
3. ヒトか、それとも動物か——*Seascape* における死生観……………大阪国際大学 (非) 西村 瑠里子
4. 他者化という疫病——Ayad Akhtar の *Disgraced* におけるイスラモフォビアをめぐって
……………大阪大学 (名) 貴志 雅之

第6室 (10号館9F 10092)

1. セッションなし

司会 井上 詩歩子

2. Sylvia Plath の “Three Women: A Poem for Three Voices” と Virginia Woolf の *The Waves* についての比
較研究——作品の共通点に注目した横断的読みの試み……………叡啓大学 上杉 裕子
司会 長畑 明利
3. Robert Frost の初期詩篇を読む……………龍谷大学 (名) 藤本 雅樹
4. Forrest Gander——喪失から共生へ……………早稲田大学 堀内 正規

懇親会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不開催とさせていただきます。

総 会 (午前10時15分～10時45分)(10号館3F 10031黒門ホール)

特別講演(午前10時45分～11時45分)(10号館3F 10031黒門ホール)

司会：越智 博美(専修大学)

「徹底的なもののみが面白い」

講師：奥泉 光 氏(作家)

ワークショップ(午前11時55分～午後1時15分)(10号館4F 10041)

Toni Morrison 再読——分断の時代のレジリエンス

(黒人研究学会)

司会・発表者 森 あおい (明治学院大学)

発表者 西本あづさ (青山学院大学)

発表者 宮本 敬子 (西南学院大学)

発表者 小泉 泉 (フェリス学院大学)

シンポジア(午後1時30分～午後4時00分)

I. Kurt Vonnegut 生誕100年——後期作品を再読する(東北支部発題)

(10号館3F 10031黒門ホール)

司会・講師 中山 悟視(尚絅学院大学)

講師 田島 優子(宮城学院女子大学)

講師 中垣恒太郎(専修大学)

講師 諏訪部浩一(東京大学)

II. トランスベラム文学の可能性

——19世紀アメリカ文学史を再考する(東京支部発題)

(10号館4F 10041)

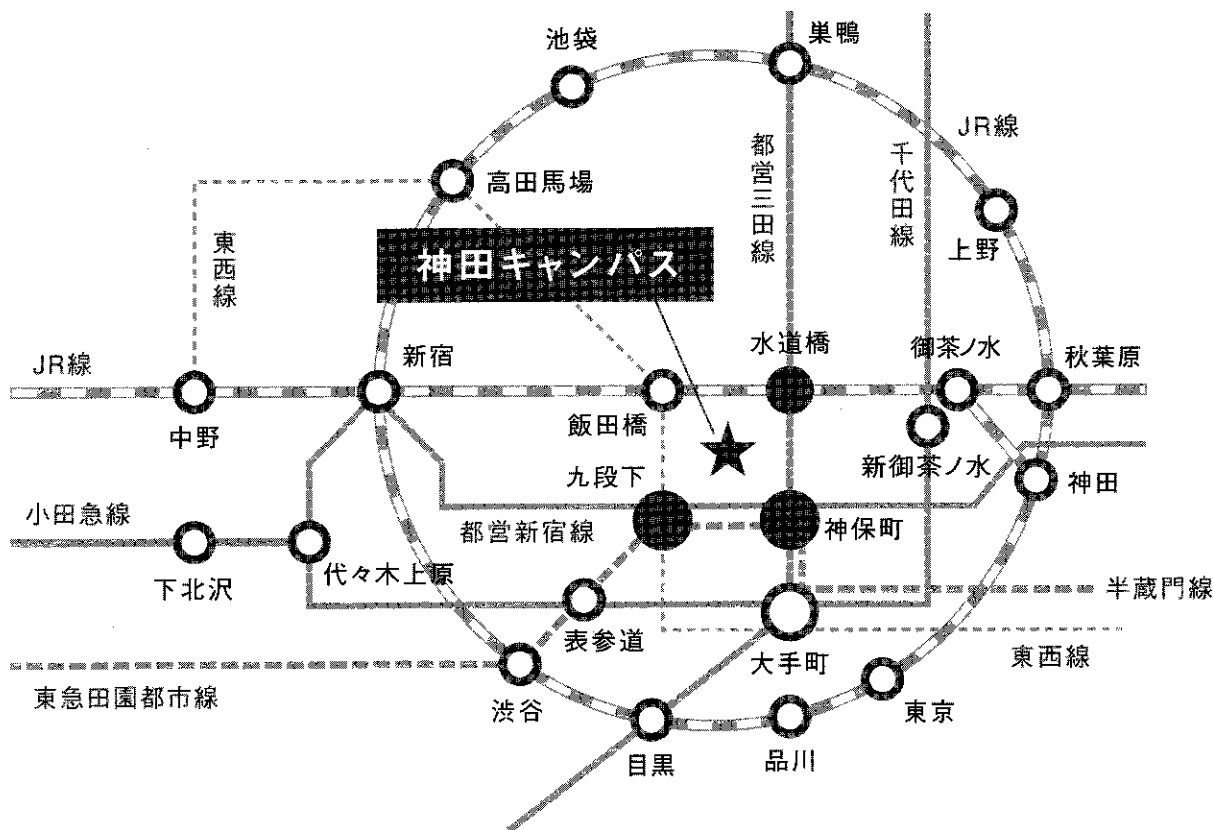
司会・講師 古井 義昭(立教大学)

講師 若林麻希子(青山学院大学)

講師 生駒 久美(東京都立大学)

講師 水野 尚之(京都大学(名))

専修大学神田キャンパスまでのアクセス



- ・水道橋駅（JR）西口より徒歩7分
- ・九段下駅（地下鉄／東西線，都営新宿線，半蔵門線）出口5より徒歩1分
- ・神保町駅（地下鉄／都営三田線，都営新宿線，半蔵門線）出口A2より徒歩3分

〈お知らせ〉

- 昼食について：両日ともキャンパス内の食堂・売店は営業していませんが、大学から徒歩圏内の周辺にコンビニや食事処がありますので適宜、ご利用ください。
- 会員でない方も当日会費（500円）で入場できます。本部受付までどうぞ。
- 「会報」、「大会プログラム」をお忘れの方は、本部受付にて500円でお求めになれます。
- 大会期間中、(3F, 4Fのエレベータホール)で、賛助会員の出版各社が書籍の展示、販売をおこなっております。ぜひお立ち寄りください。
- 学会本部公式ウェブサイトにて、全国大会プログラムを掲載しています。(http://www.als-j.org/)
- 大会期間中の本部事務局の連絡先: alsjhonbu@gmail.com